

# “誰にも負けたくない”

昨年12月21日、トリアルルの手によって最高速新記録が達成された。約半年後の6月3日、遂にその記録が破られた。

## つたトラスト・ソアラ km/hのニューレコード達成!!

▲涙するトラスト・アツシ、平田

### 最高速 タイトルマッチ

4段抜かしのトラスト・ソアラ  
ランク・イン HKS千葉Z

遂に出た。いつかは出ると思っていたが、トリアルル・フェアレディZが昨年12月21日にタタキ出した国内最高速307・955km/hをトラスト・ソアラが309・278km/hで記録を塗り替えた。時に昭和60年6月3日、午前6時46分……。

トリアルルの307・955km/h、RE雨宮・RX-7、307・429km/h、RSヤマモト・フェアレディZ、300・751km/h、そしてトラスト・ソアラ、300・500km/h。これが6月3日、午前6時45分までの国産車に於ける最高速上位の顔ぶれだ。

この記録をタタクべく、今回のトリアルルに挑んだのは、4位につけているトラスト・ソアラと、ニューカメラ、HKS千葉率いるフェアレディZの2台である。トラスト・ソアラは、ベースの5M・GEUEエンジンに三菱製TD-06タービンを2連装したツインターボ。これは昨年のトリアルル時と同様の仕様。対するHKS千葉・フェアレディZは同じくツインターボだが、タービンはエアリサーチ製TO-4。これを3段にスケールアップされたし28改に装着している。詳しくは、本誌番外インプレのコーナーで既報の通りであるが、過去4回のトライで、コンスタントにスピードを伸ばし、29、



▲記録ははかない、逆転されたトリアルル-Z

「本当に永かった」トラスト  
平田清海

「前のセリカRXで研究した技術をソアラにフィードバックしました。5年前から最高速をやっている訳ですけれど、とつとつ頭を取ったという感じで、とにかくホッとしました。インジエクシオンで頭を取れたって、というのが嬉しいですね。今度トラストで出すツインターボキットにも」の結果を活かしたいですね。それにしても」これまで5年、本当に永かった。」

「とにかくうれしい！」トラスト  
鈴木淳

「ソアラが最高速を出した時は、とにかくうれしかった。もうそれだけ。でも、思わず涙が出ちゃいましたね。」

勉強になった。オーバ1300km/h。HKS千葉  
岩村史高

「ウーン、目標の300km/hオーバーは達成できたんだけどねえ、ミッショントフルが痛いねえ。まあいい物強になりました。最高速軍団(トラスト、トリアルル、RE雨宮、RSヤマモト)に負い込むのも出来たしね。」

エンジンはベストだから今回は駆動系、足回りを見直して新記録を出したいですね。過去4回でトントンとスピードがアップしてきているから絶対にいけますよ。スタップも燃えてますしね。」

